

豊岡市医療系人材育成促進事業 学校対抗ディベート選手権の実施

～未来の医療を考える 若者の声～

1 背景

少子高齢化の進行に伴い、医師・薬剤師・技師などの医療系人材の不足が深刻化している。

市では将来的な医療体制の安定を図るため、医療分野に興味・関心を持つ若者を育成し、地元での就労につなげる施策を推進しており、本年2月4日の神戸大学との包括連携協定に先立ち同大学大学院保健学研究科の協力のもと、医療系人材育成プログラムを実施する。

2 目的

本選手権は、医療系テーマでディベートを行うことで、医療系人材に必要な思考力・判断力を身に付け、リサーチ力、コミュニケーション能力を高めることを目的として実施する。

3 事業の概要

(1) 日時

3月5日（木） 午後2時～3時15分

(2) 場所

豊岡市役所立野庁舎 多目的ホール

(3) 参加者

県立豊岡高等学校、近畿大学附属豊岡高等学校 各4人

※観客として、医療系人材育成プログラムの受講者が10人程度傍聴

(4) 討論テーマ

「医療現場において、AI診断の導入を推進すべきか」

(5) 審査

神戸大学大学院保健学研究科（医学研究科兼任） いしだたつろう 石田達郎 教授

神戸大学大学院保健学研究科 そのだゆうま 園田悠馬 准教授

4 その他

討論の内容には個人の信条やデリケートな話題が含まれる可能性があります。映像として記録・放送されることによる心理的プレッシャーを排し、生徒たちが自由に発言できる環境を優先するため、今回はペン取材のみとさせていただきます。テレビカメラによる収録はご遠慮ください。

〔問合せ〕 豊岡市健康福祉部健康増進課 TEL 0796-24-1127（直通）
担当 有田（内線 3110）